Creative Enzymes®

ネイティブビブリオ属リソホスホリパーゼ

Cat. No. DIA-157

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	酵素学において、リソホスファチジルコリン加水分解酵素（EC 3.1.1.5）は、次の化学反□を触媒する酵素です：2-リソホスファチジルコリン + H2O ↔ グリセロホスホコリン + カルボキシレート。したがって、この酵素の二つの基質は2-リソホスファチジルコリンとH2Oであり、その二つの生成物はグリセロホスホコリンとカルボキシレートです。
用途	リゾレシチンの酵素的測定に役立ちます
別名	リソホスホリパーゼ; EC 3.1.1.5; 2-リソホスファチジルコリンアシルヒドロラーゼ; レシチナーゼ B; リソレシチナーゼ; ホスホリパーゼ B

製品情報

由来	ビブリオ属
外□	白から茶色がかった粉
形態	フリーズドライパウダー
EC番号	EC 3.1.1.5
CAS登□番号	9001-85-8
活性	> 20.0 U/mg
pH安定性	6.5-9.0 (37°C, 30分)
最適pH	9.0-9.5
熱安定性	60°C以下で安定（pH 7.2、10分）

保管・発送情報

保存方法	密閉容器に入れ、乾燥させ、光から保護し、-20°Cで保管してください。